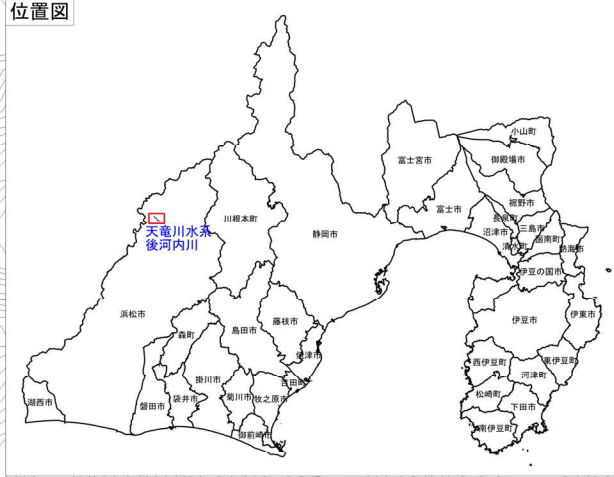


天竜川水系後河内川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



位置図



1) 説明文

①この図は、天竜川水系後河内川について、想定し得る最大規模の降雨により越水又は溢水した場合に、その氾濫水により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

②この洪水浸水想定区域図は、作成時点の河道形状等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により後河内川が氾濫した場合の浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。

③なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2) 基本事項等

①作成主体 静岡県

②対象となる河川 天竜川水系 後河内川 (実施区間)
 左岸：浜松市天竜区水窪町奥領家シキサワ 2212 番の 2 地先の砂防堰堤から水窪川への合流点まで
 右岸：浜松市天竜区水窪町奥領家シキサワ 2212 番の 2 地先の砂防堰堤から水窪川への合流点まで

③前提となる降雨 水窪川流域の 16 時間総降雨 604mm

④関係市 浜松市

3) その他計算条件等

①この図は、後河内川の県が管理する区間で、「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き」(令和 5 年 7 月)等に基づき、越水又は溢水した場合の氾濫が推定される範囲、氾濫した場合に推定される浸水深を表示した図面です。

②堤防の破堤は考慮していません。

③河道とその周辺を一体として 100m ごとに浸水位を計算し、5m メッシュの平均地盤高との差をとることで浸水深を算出しており、微地形による影響が反映できない場合があります。

④河道の形状は、航空レーザ測量データを使用して作成しており、水面下等一部の地形を適切に評価できない場合があるため、氾濫した場合に推定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

浜松市

後河内川

水窪支所

国道152号

水窪駅

向市場駅

飯田線

凡例	
浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
	1.0m ~ 3.0m
	0.5m ~ 1.0m
	0.3m ~ 0.5m
	0.3m未満
	市町村境界
	河川等範囲
	浸水想定区域の公表の対象となる河川

